

様式第5

使用廃止届出書

該当する事項以外を抹消する。

〇〇年〇〇月〇〇日

必ず記入すること

栃木県〇〇環境森林(管理)事務所長 様

届出者 氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

(電話番号) 〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

注) 届出代理者が提出者となる場合はP2の3(3)の参照

ばい煙発生施設 (~~揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設、水銀排出施設~~) の使用を廃止したので、大気汚染防止法第11条 (~~第17条の13第2項、第18条の13第2項及び第18条の36第2項において準用する場合を含む。~~) の規定により、次のとおり届け出ます。

ばい煙発生施設 揮発性有機化合物排出施設 一般粉じん発生施設 特定粉じん発生施設 水銀排出施設	の別	※整理番号	
工場又は事業場の名称	〇〇株式会社〇〇工場		
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇〇-〇〇 〇〇	※受理年月日	年 月 日
施設の種類	1 ボイラー(3号ボイラー)	※施設番号	
施設の設置場所	別添のとおり	※備考	
使用廃止の年月日	〇年 〇月 〇日		
使用廃止の理由	〇〇のため		

備考 1 ※印欄には、記載しないこと。

2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

3 ばい煙発生施設、揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設又は水銀排出施設の別の欄は、該当するもの全てを記載すること。

廃止の理由を簡単に記入する。

廃止した年月日を記入する。

同一種類の施設が複数ある場合、その中のどの施設かわかるように明記すること。

工場全体の配置図に廃止した施設の位置を明示する。